

令和 8 年度 新進芸術家海外研修制度（日本文化発信・普及事業） 採用者

氏名・ 活動テーマ	派遣期間	派遣予定国・ 都市	主な実績及び今回の活動計画
小暮 浩史 (こぐれ ひろし) ～日本のクラシック ギター文化の発信～	2027/3/5 ～ 2027/3/29 (25 日間)	スリランカ (コロンボ)	東京国際ギターコンクール第 1 位、文部科学大臣賞をはじめ国内外で多数受賞。2016 年度新進芸術家海外研修員。スリランカ国立芸術大学講師に招聘され、コロンボでのギターコンクール創設に尽力・審査委員長も務める。 本事業では、ギター教育が浸透しつつあるスリランカの音楽団体等からの招聘により、日本作曲家作品や日本民謡を取り上げ、実演・実技指導等により、日本文化の理解促進を図る。
根本 大司 (ねもと たけし) ～日本の現代アート の発信～	2026/11/2 ～ 2026/11/29 (28 日間)	フィリピン (マニラ) タイ (チェンマイ)	2007 年より国際芸術祭を開催し、国内外延べ 1,000 組以上の芸術家を招聘し、累計 3,450 万人が来場。加えて、40 カ国以上への作家派遣を通じて日本文化発信に貢献。 本事業では、東南アジアの現代アートの主要拠点であるフィリピン・タイにおいて、中之条ビエンナーレが掲げる里山文化に着想を得た現代アート作品の共同制作・展示を通して、日本文化発信を図る。
山口 隆太 (やまぐち りゅうた) ～煎茶を使った日本 文化の発信～	2027/2/15 ～ 2027/3/13 (27 日間)	チェコ (プラハ・ リベレツ) ブルガリア (ソフィア・ プロヴディフ)	世界遺産(二条城等)や東京五輪 beyond2020 認証事業での点前披露、シンガポールやパリの国際展示会等での実演において、日本文化の普及に貢献。 本事業では、日本文化への関心が高いチェコ・ブルガリアにおいて煎茶の実演・実技指導を実施。SNS・現地メディアの連携により日本文化発信を行う。

○採択結果

- ・応募件数（39 名）
- ・採用者（3 名）